

♪♪プレミアムフライデー♪♪

トワイライトコンサート「Jazzyなタベ」

指揮 山下一史

サクソフォーン 須川展也 ピアノ 佐藤彦大

管弦楽 千葉交響楽団

〔曲目〕

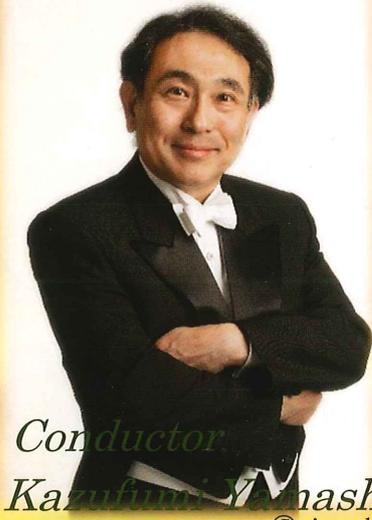
バーンスタイン:キャンディード序曲

◆  
ガーシュイン:ラブソディ・イン・ブルー

◆  
ミヨー:バレエ音楽「屋根の上の牡牛」作品 58

◆  
グラスノフ:サクソフォーン協奏曲 変ホ長調

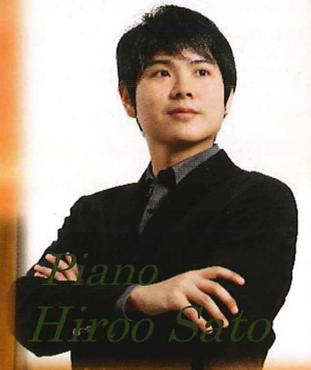
◆  
ショスタコーヴィチ:ジャズ組曲 第2番



Conductor  
Kazufumi Yamashita  
©ai ueda



Saxophone  
Nobuya Sugawa



Piano  
Hiroo Sato



©金瀬 胖

2017年9月29日(金) 17:00 開演 (16:30 開場)

習志野文化ホール (JR津田沼駅南口徒歩4分・東京駅より約30分)

6月30日発売

窓口 10時

電話,FAX,メール 14時

※モリシア津田沼4F 両サイドにエレベーター有

[全席指定] S席/4,000円 A席/3,000円 B席/2,000円

※高校生以下・65歳以上は全券種500円引き

※保育:お子様1人1,000円(1歳以上未就学児対象)9月19日(火)までに要予約

◆◆チケットお申し込み先◆◆

◇習志野文化ホール 〒275-0026 千葉県習志野市谷津1-16-1 トワイライトコンサート チケット係

TEL:047-479-1212 FAX:047-476-0941

E-mail/narabunh@jcom.zaq.ne.jp

◇チケットぴあ TEL:0570-02-9999 [Pコード:337-184]

◇Ro-onチケット TEL:047-365-9960

ホール主催事業につき、電話・FAX・メールでのご予約が可能です。(要引換1週間以内。詳しくはお問い合わせください。)

主催/公益財団法人習志野文化ホール・千葉県

※出演者及び曲目は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

# トワイライトコンサート J a z z y な タ ベ

## 山下一史 (指揮) *Kazufumi Yamashita / Conductor*



© ai ueda

1984年桐朋学園大学卒業後、ベルリン芸術大学に留学。1986年ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年12月よりカラヤンの亡くなるまでアシスタントを務める。その後、ヘルシンボリ響(スウェーデン)首席客演指揮者、九響常任指揮者、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管常任指揮者などを歴任、2008年4月同団名誉指揮者就任。2006年仙台フィル指揮者、2009年4月から2012年3月まで同団正指揮者。2011年2月にはシューマン：歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演。2013年1月と2016年3月には水野修孝作曲歌劇「天守物語」を指揮するなど、オペラ、オーケストラの両面で着実な成果を上げている指揮者として注目を浴びている。2016年4月よりニューフィルハーモニーオーケストラ千葉(現・千葉交響楽団)音楽監督就任。5月の第99回定期演奏会で大成功を収め、以降、同楽団の評価を高めている。東京藝術大学音楽学部指揮科招聘教授。

## 須川展也 (サクソフォーン) *Nobuya Sugawa / Saxophone*

日本が世界に誇るサクソフォン奏者。東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。出光音楽賞、村松賞を受賞。1998年JT音楽家シリーズTVCM出演、2002年NHK連続テレビ小説「さくら」のテーマを演奏。須川による名だたる作曲家への委嘱を積極的に行っており、その作品の多くがクラシカル・サクソフォンの主要レパートリーとして国際的に広まっている。1989年から2010年まで東京佼成ウインドオーケストラ・コンサートマスターを務めた。2014年にデビュー30周年を迎え、東京文化会館大ホールでの記念公演は完全完売の大盛況となった。これまでに約30枚のCDをリリース。最新CDは2016年10月発売の「マスターピースーズ」(ヤマハミュージックコミュニケーションズ)。2014年には著書「サクソフォーンは歌う！」(時事通信社)を刊行。トルヴェール・クワルテットのメンバー、ヤマハ吹奏楽団常任指揮者、静岡市清水文化会館マリナート音楽アドバイザー&マリナート・ウインズ音楽監督。東京藝術大学招聘教授、京都市立芸術大学客員教授。



オフィシャルサイト <http://www.sugawasax.com> フェイスブックページ <https://www.facebook.com/NobuyaSugawa.saxophone>

## 佐藤彦大 (ピアノ) *Hiroo Sato / Piano*



東京音楽大学卒業、同大学院修了。ベルリン芸術大学において故エレーナ・ラビツカヤ女史の下で研鑽を積み、モスクワ音楽院で研鑽を積む。2004年第58回全日本学生音楽コンクール高校の部第1位。2006年第1回野島稔・よこすかピアノコンクール第1位、2007年第76回日本音楽コンクール第1位、2010年第4回仙台国際音楽コンクール第3位、2011年第5回サン・ニコラ・ディ・バリー国際ピアノ・コンクール第1位、2016年3月第62回マリア・カナルス・バルセロナ国際音楽コンクール第1位。2012年デビューCD「Hiroo Sato plays 3 Sonatas」(WWCC-7705)をリリース、2017年4月「佐藤彦大 ピアノリサイタル」(WWCC-7834)をリリースし、新聞、雑誌等で好評を博す。これまでにプラハ室内管、日本フィル、東響、東京シティ・フィル、京都市響、群馬響、神奈川フィル、仙台フィル、東京ユニバーサル・フィル、セントラル愛知響等とソリストとして共演。またNHK交響楽団首席メンバーと室内楽を共演する。エリソ・ヴィルサラージェ、鷺見加寿子、野島稔の各氏に師事。

© 金瀬 胖

## 千葉交響楽団 (管弦楽) *Chiba Symphony Orchestra*



© 金瀬 胖

千葉交響楽団は、千葉県唯一のプロオーケストラであり、前身であるニューフィルハーモニーオーケストラ千葉の31年間の活動を引き継ぐかたちで、2016年10月に公益財団法人千葉交響楽団に改称した。千葉県内の音楽文化の創造・発展に寄与することを使命とし、定期演奏会とニューイヤーコンサートを主催するほか、県民芸術劇場や各地での演奏会など、毎年およそ20回にわたるコンサートに出演し、音楽の素晴らしさを県民に伝えている。もうひとつの主要な事業である、次代を担う子どもたちに向けての音楽鑑賞教室は、千葉県及び各市町村教育委員会の共催で「小中高等学校音楽鑑賞教室」を毎年50校ほど実施しているほか、幼稚園や特別支援学校への訪問演奏を合わせるとおよそ100校になる。そのほか、室内楽等を加えると、年間150回ほどのコンサートに出演している。2016年4月からは音楽監督として山下一史を迎え、その年5月の第99回定期演奏会「山下一史音楽監督就任記念コンサート」では、熱気あふれる演奏で観客を魅了、以降の演奏会でも多くの聴衆に感動を与えており、「おらがまちのオーケストラ」を掲げて、あらたな挑戦を始めている。

© 金瀬 胖